

1. 自治体概要(令和5年4月1日現在)

自治体名称：香川県さぬき市

人口：45,574人

世帯数：20,840世帯

面積：158.63平方キロメートル

高齢化率：38.14%

2. 重層事業に取り組んだ背景・課題や取組の理念

(イ)背景・課題

さぬき市においては、人口減少や少子高齢化による地域の担い手不足が顕著となり、コロナ禍等を原因とする物価上昇が日常生活にも大きな影響を与えています。

また、核家族化による親族間の扶養に係る意識低下や担い手不足等による地域の支え合い機能の脆弱化が進んでいます。

更に、有効求人倍率において、香川県にある6つのハローワークの平均値が令和5年4月の統計で1.59であるのに対し、唯一1.0を大きく下回っている東讃地域に属しており、就職難から社会の担い手が流出しやすい状況になっており、80-50問題にみられるような一定の個人又は世帯が社会的弱者として社会とのつながりを失う深刻なケースが報告されています。

そうした社会的弱者を支援するため令和4年度から重層的支援体制整備事業を実施し、課題を抱える市民の支援をします。

(ロ) 取組の理念

1. 重層的支援体制整備事業が目指す「地域共生社会」の実現のための3つの支援

(1) 包括的な相談支援(相談支援)

相談者の属性や世代、相談の内容にかかわらず、相談を受け止め、相談者に寄り添い、抱える課題の解き解しや整理を行います。

(2) 個人の自立を叶える支援(参加支援)

相談者が地域や社会との関わり方を選択し、自らの役割を見出すために多様な接点を確保します。

(3) 住民同士の顔の見える関係性の育成支援(地域づくり支援)

人と人、人と居場所がつながり支え合える環境を整え、緩やかなつながりによるセーフティネットの充実を図ります。

3. 主要な取り組み事項

(イ) 相談支援事業、地域づくり事業等実施体制

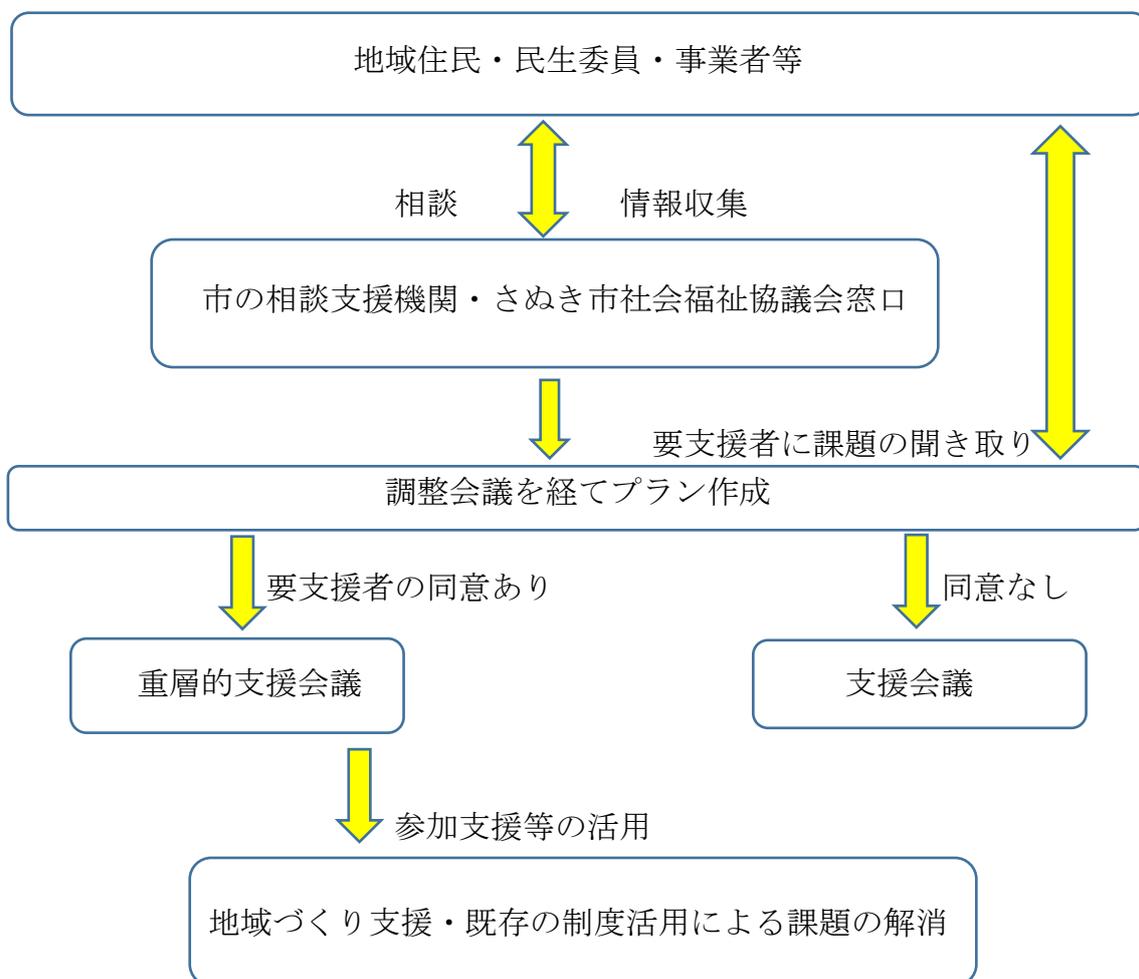
社会福祉法第106条の4第2項			事業名		
重層的 支援 体制 整備 事業	第1号	イ	相談支援	地域包括支援センター運営	長寿介護課
		ロ		障害者相談支援事業	障害福祉課
		ハ		利用者支援事業	国保・健康課 幼保こども園課
		ニ		自立相談支援事業	福祉総務課
	第2号		参加支援	参加支援事業	福祉総務課
	第3号	イ	地域づくりに向けた支援	地域介護予防活動支援事業	長寿介護課
		ロ		生活支援体制整備事業	長寿介護課
		ハ		地域活動支援センター事業	障害福祉課
		ニ		地域子育て支援拠点事業	子育て支援課
		柱書		共助の基盤づくり事業	福祉総務課
	第4号		アウトリーチ等を通じた継続的支援	アウトリーチ等を通じた継続的支援事業	福祉総務課
	第5号		多機関協働	多機関協働事業	福祉総務課
第6号		支援プラン作成	福祉総務課		

なお、生活保護等対策関連事業はさぬき市社会福祉協議会へ委託。

○さぬき市の各課で実施する相談支援事業及び地域づくりに向けた支援内容は別添さぬき市重層的支援体制整備事業実施計画のとおり。

○重層的支援会議、支援会議の名称及び設置方法は別添要綱のとおり。

相談支援に係る実施体制・連携体制



(ロ) 「参加支援」に関する取組の内容

要支援者のニーズを把握し、ニーズに応じた活動の場への参加の促しや中間就労の場の開拓。

分校跡地での調理実習、おもいやりネットワーク事業参加法人施設やNPO団体施設内での職場体験。

(ハ) 「地域づくり支援」に関する取組の内容

要支援者ごとに民生員等の協力のもと地域見守り隊の編成。

既存の取組はさぬき市重層的支援体制整備事業実施計画のとおり。